

## 09 下水道事業決算

収益 24億6,465万8,794円  
費用 23億6,161万9,566円

## 10 農業集落排水事業決算

収益・費用 3億9,278万3,989円

水道事業、下水道事業は純利益、工業用水道事業は純損失が生じています。工業用水道事業では、誘致企業支援策として、誘致企業に対し、契約水量の減免等を行っています。

## 06 簡易水道事業特別会計

歳入歳出決算額 1億9,253万5,670円

## 07 水道事業決算

収益 18億3,577万8,774円  
費用 17億4,524万5,469円

## 08 工業用水道事業決算

収益 1億6,909万9,953円  
費用 2億3,649万5,657円

## 01 一般会計

歳入決算額 394億2,140万4,345円  
歳出決算額 379億4,616万5,125円

前年度比で、歳入と歳出ともに5.6%の増となっています。歳入においては、果樹集出荷施設建設事業補助金や市街地再開発事業補助金など、国庫支出金が前年度と比較して約12億6,439万円の大幅な増加となっています。歳出においても、果樹集出荷施設整備事業費や市街地再開発事業費、学校給食センター建設事業費などの増加により、投資的経費が前年度と比較して約22億4,205万円の大幅な増加となっています。

◇一般会計の決算審査における主な意見

障がい者施設商品ブランド化事業の効果について総括を行うこと（福祉保健部）/本年6月に発覚した平成22年度から24年度までの保護費の支給誤りについては、ありきたりなものではなく、実務者レベルの再発防止策を構築すること（福祉保健部）/中小企業振興資金融資事業については事業を精査し制度の見直し等を検討すること（商工観光部）/畜犬登録事業については、未登録犬の登録の強化を行うこと（市民環境部）



## 11 モーターボート競走事業決算

収益 647億5,750万6,287円  
費用 636億2,744万7,852円

3年連続で全国発売競走（第1回賞金女王決定戦）を開催するなど、総売上額は過去最高の472億7,457万円を記録し、純利益は8年連続の黒字で、11億3,005万8,435円となっています。

利益剰余金のうち、8億円が25年度の一般会計へ繰り入れられ、保育料の第2子無料化など、さまざまな事業に活用されます。